

# 目指せ草レースの鬼!

ピンビー製作日記

## F-ROAD SUPER-BEETLE PROJECT



錦糸町の不動産王  
後ろ姿が金持ちだろ!?

社長が台湾出張で不在  
今日は俺の指示で動くよーに

こんなん  
レース間に合うか?

おやつ買い出し以外に  
手伝わってありますか?

# 今月のメインはドアパネル製作

ピンビーPROJECT総監督のBIS山崎父が、午後から台湾へと旅立ってしまった。そこで急遽、隊員たちでできる作業を各々分担しつつ進めることにした。ドア内張りの出来映えには帰国した総監督も喜んでくれるはずだ。

文●半谷範一 撮影●森口信之  
取材協力●ベストインポートサービス TEL:048-282-6119 <http://www.vw-bis.co.jp>  
スピードジャパン TEL:03-3555-8865 <http://www.speedjapan.co.jp/>  
日栄自動車商会 TEL:024-534-9680 <http://auto.jocar.jp/nichiei/>

### ミッション載ったどおー!



刷毛塗りで  
ワイルドな雰囲気



作業当日、BISに到着したら、すでにミッションが載ってました。2Lオーバーのパワフルなエンジンなので、トルクで捨れないようにジーンバーグのミッション・マウントを追加してあります。ラゲッジルームとエンジンルーム内は、ブラックにペイントすることにしました。ワイルドな雰囲気を出したかったので、あえて刷毛塗りを選択(ウソ)。

### 見栄えのいいレーシーな ドアパネルを作りたい!

素人の作業というの本当、効率が悪  
いもんで、このプロジェクトも亀ど  
ろか、カタツムリのペースでしか進ん  
でません。ゴメンナサイ。

でも、私達、ピンビー取材チー  
ムにとって、月に一度のこの時間はとて  
も楽しみ。自分達の手でクルマを仕上  
げるっていうのは本当に楽しいし、シ  
ンプルこの上ない空冷ビートルだから  
こそできる楽しみだと思います。

先月はウインドウを3カ所取り付け  
ただけという地味な内容で終わってし  
まったので、今月はもう少し見た目で  
変わったことが分かる作業をすること  
にしました。ドアパネル(ドアの内張  
り)の製作と装着です。

この時代のビートルの場合、ドアパ  
ネルはボール紙にビニールを張り付け  
たような素材を使用しています。当然  
のことながら無茶苦茶軽いんで、取り  
扱ったところで大した軽量化にはなり  
ません。純粋に機能だけを考えるなら

ばそのまま全然OKでしょう。

でもねえ、せつかくレーシーな仕様の  
のクルマを作ろうっていうのに、ドア  
パネルがそのままっていうのはちよっ  
と興醒め。そこで、このクルマがまだ  
水色号だった数年前、森口さんと私の  
二人で、内張りを全部外してしまっ  
ておりました。でもさすがに全部剥ぎ出  
してっていうのはイマイチ格好良くない  
し、安全性を考えても好ましいとはい  
えないでしょう。

さて、どうしたものか? と考えて  
いたら、BISさんの方でアルミ複合  
板という奴を用意してくれていました。  
簡単に書いてしまうと、アルミ板の間  
に樹脂芯材を挟み込んだもので、ただ  
のアルミ板よりは歪みにくく、加工  
がしやすいし、重量も軽いうらスグ  
レモノ。まさにピンビーのドアパネ  
ルには最適な素材だったので。

今月は細かい作業を色々進めること  
ができたので、来月はいよいよこのク  
ルマのキモのひとつ、ポロ用インパ  
ネの移植、作業に入れるかな?

## 02 ドライブシャフト洗ったどおー!



普通の空冷ビートルのリアサスペンションはスイングアスルですが、1302、1303、スポーツマチック、その他一部の仕向地向けのクルマに関しては、セミトレーリングアームが採用されています。セミトレの場合、ドライブシャフトは2か所にCVジョイントを持つタイプとなるので、ワーゲン乗り達の間では“セミレ”じゃなくて“ダブルジョイント”と呼ばれるのが普通です。CVジョイントはこのように分解式になっていて、OHすることができるようになってます。バラして、洗浄して、新しいグリスを詰めて、ブーツを交換すれば完成。

## 03 軽量三角窓

この三角窓が  
やっかいですYO!



せっかくアクリルで三角窓用も用意したので、交換することになりました。後から差し込んでシールで止めているだけなのに、作業してみたら外すのは結構大変。さらにアクリルのウィンドウを差し込むのは無茶苦茶大変。でも、アクリル仕様とガラス仕様を手持って比べてみたらその差は歴然でした。

## 04 モール装着

そろそろ3時の  
おやつ時間でしょ!?

おやつ買い出し以外にも  
こんな作業もできます!



古いビートルだったらモールレスの仕様も渋くて良いけれど、さすがに1303みたいな高年式? のビートルでモールが無いというのはちょっと変。そこで、ステンレスのモールを使用することになりました。モールはボディの穴に樹脂製のクリップを差し込み、それにはめ込むことで装着されています。このクリップは経年変化で劣化するので新品に交換です。

## 06 アルミ合板でドア内張り製作

おやつ食ってる  
場合じゃねーぞ!

カメラマンなのか?  
作業員なのか?

俺、錦糸町の不動産士  
地震でビル傾いたけど...



インテリアをレーシーな感じにしたいなぁと思っていたら、BISさんでアルミ複合板なるものを用意しておいてくれました。簡単に説明してしまうと、樹脂の芯材をアルミ板でサンドイッチにしたもので、歪まず、加工しやすく、軽いという、まさにピンビーの内張りのためにあるような素材です。オリジナルの内張りを型にしてマジックでマーキングし、ジグソーでカット。もっと面倒な作業になると思っていたのに、実際に始めてみたら予想以上に簡単に作業ができてしまったので面食らっていました。ホントに、こんなに簡単でいいのか? さすがにエッジの部分はアルミで鋭いので、そこだけは面取りしておきました。

## 05 足回りに着手



実はこの1303のトレーリングアーム(ダイアゴナルアーム)は初期のボルシェ924と同じ。つまり、このタイプなら924用はもちろん、944用のリアサスだって移植できます。今回はスプリングプレート側のブッシュのみ交換です。

## これがピンビー専用の 『ドライブシャフトジョイント』



巻頭コラムP7で紹介しているF-road×negroniのコラボシューズ。何を隠そうピンビー用に製作したのだ。見よピンビーとの2ショット。同じピンク色だが、こうして見るとか〜り違う? いやいや写真で見ると違うけど、実際は…。履き心地その他詳細は、P7のコラムページを参照して下さい。

取材協力 ● マルミツ デザインスタジオ  
〒116-0003  
東京都荒川区南千住5-36-8  
tel:03-3801-4745  
http://negroni.jp  
営業時間 / 10:00~17:30  
定休日 / 土曜日、日曜日、祝日